

地下鉄サリン事件から20年、 再び始まる裁判。 今なお、増える信者。

——オウムはなぜ消滅しないのか

オウムはなぜ消滅しないのか

- プロローグ
地下鉄サリン事件、二十年後の問い
- 第1章
林泰男死刑囚の弁護を担当して
- 第2章
オウム教団の変貌と事件
- 第3章
若者を惹きつけた出家制度とヨーガの技法
- 第4章
私が見たオウム教団事件の実行犯たち
- 第5章
殺人を正当化する経典の存在
- 第6章
宗教とは現実である 麻原とブッダ・キリストとの対比

中島尚志 著

●林泰男死刑囚の国選弁護人を務めた法律家で、宗教学者でもある著者が、オウムが投げかけた光の部分（＝超出家主義、脱世俗主義）と影の部分（＝殺人を容認する教義）を照射する。

中島尚志（なかじま・しょうし）
元判事・弁護士。東京大学大学院印度哲学科修了。判事を経て、地下鉄サリン事件を契機に95年依願退官。96年四天王寺国際仏教大学教授。2003年退官。97年より国選弁護人として林泰男の一審二審の弁護を宗教面から担当。著書に『空海一密教への道』『法華経—仏教における法の光景』『1995.3.20 サリン』など。

ご注文申込書	貴店名・帖合	注文数	(株) グッドブックス TEL 03-5201-3869 FAX 03-5201-3712
		冊	<h2 style="text-align: center;">オウムはなぜ消滅しないのか</h2> <p style="text-align: center;">中島 尚志 著</p> <p style="text-align: center;">四六判上製 約200ページ 定価1600円+税</p>
			ISBN 978-4-907461-02-7 C0036

ご注文は JRC へ ▶▶▶ FAX 03-3294-2177 TEL 03-5283-2230

すべての取次への出荷が可能です。返品は長期にお受けいたします。